

市場化テストのモデル導入について

1 経緯

「公共サービス改革法」(H18.7)が施行され、業務の民間開放を進めていく上での一つの有効な手法として、市場化テストが実施されることとなったことを受け、実際の制度運用に当たっての課題等について検証を行う必要があることから、職員公舎等管理業務につき、平成20年4月の委託に向け、次のとおりモデル導入を行った。

2 実施内容

- (1) 業務：職員公舎・寮の管理業務（入退去受付業務、修繕受付・発注業務等）
- (2) 施設等：岡山市内の職員公舎・寮5箇所（H20～22年度：3カ年間）
- (3) 方式：地方自治法に基づく総合評価一般競争入札として実施（官民競争入札）

3 「職員公舎等管理業務市場化テストモデル評価委員会」の設置等

モデル導入に関し、実施要項の内容審査や落札者の選定等を行うため、経営全般、建築設計、会計経理など各分野の専門家・有識者から構成する評価委員会を設置した。

4 モデル導入の結果

実施要項等を公表し、事業者からの提案募集を行った上で、評価委員会において、提案書の評価を行い、その結果や入札額による総合評価方式により落札者を決定した。

(1) 経過

- 8月29日：第1回評価委員会会議（実施要項等の審査）
- 9月7日：実施要項等の公表（募集開始）
- 10月26日：入札の実施（4事業者から提案あり）
- 11月19日：第2回評価委員会会議（提案書（管財課分を含む）の審査等）
落札者の決定（提案書の審査結果及び入札額による）

(2) 評価方法

除算方式・・・技術点600点満点（基礎点200点＋加算点400点）／入札価格

(3) 結果概要

- 落札者：(株)第一ビルサービス
- 落札額：20,790千円（3年間の合計額（消費税込み））
 - ・ H18年度予算額との比較 ▲9,642千円（3年間分）
 - ・ 予定価格との比較（落札率） ▲4,956千円（80.8%）
- サービス向上の提案：24時間受付、入居者アンケートの実施等

5 検討課題等

- 民間事業者の意見のさらなる反映方策（事業選定、評価内容等）
- 対象業務に応じた適切な評価方法（除算方式or加算方式）の選択
- より効果的、客観的な評価項目・評価基準の設定